

[今月の詩編]

第26篇

わたしは完全な道を歩きます。

わたしを憐れみ、贖ってください。



黙れ。静まれ

主イエスがガリラヤ湖のほとりで教え始めると群衆が押し寄せてきました。主は舟に乗り込み、御言葉を教え続けました。夕方になり、主は「向こう岸に渡ろう」と言われたので、弟子たちは舟を漕ぎ出しました。主はお疲れだったのでしょう。舟の中で眠られました。

湖に激しい突風が吹き始めました。舟は波をかぶり、舟の中は水浸しになったのです。かつて漁師をしていた弟子たちでさえ舟を全く制御できないでいる。波風の怖さを知っていた彼らこそ、恐れにとらわれていたかもしれません。しかし主は枕をし熟睡していました。

弟子たちが「わたしたちが溺れてもかまわないのですか」と言うと、主は起き上がり、風を叱りました。湖に「黙れ。静まれ」と言われます。その一言で湖はすぐに凪になったのです。弟子たちは我を忘れていたと思います。主はその彼らに「なぜ怖がるのか。まだ信じないのか」と言われました。驚きではないでしょうか。誰だって怖いのが当たり前だと思います。でも「怖がるのが当然だ」とではなく、まだご自分を信頼していない彼らに「なぜ怖がるのか。まだ信じないのか」と言われます。

弟子たちは主がなされた御業、日には見えない神の力を目にしてきたのです。主が悪霊に取り憑かれていた人に「黙れ。この人から出ていけ」と言われると、悪霊は出ていきました。重い皮膚病を患っている人に「きよくなれ」と言われると、病は癒やされました。また彼らはかつて神さまが風を吹かせて、海を分けられた御業も知っていました。天地を動かしている神から遣わされた御子が共におられました。しかし嵐が起ると「主が共におられる」、その事実よりも、激しい波風、困難な状況に心がとらわれてしまったのです。

私たちが主がなされた御業を知っています。主は今も生きておられると聞いているのです。それでも思いもよらない出来事に心騒がせることがあります。嵐が迫り来るかのような境遇に不安や心配となり、恐れることも少なくないです。

主は「2羽の雀が1アサリオンで売られているではありませんか。その1羽さえ、父のお許しがなければ、地に落ちることはない。あなたがたの髪の毛まで1本残らず数えられている」と教えてくださいました。全てをご支配されている天の父がおられると。その主がなお「なぜ怖がるのか。まだ信じないのか」と呼びかけておられます。私たちの常識を完全に打ち破る主の言葉です。

天の父の完全な守り、ご支配の中で何事も恐れなかった主が、十字架を前にしては恐れおののいていました。人の罪のためにある神さまのお怒り、その杯を飲まれることを、主は恐れておられたのです。人が本当に恐れるべきことは、激しい嵐や困難な境遇ではありません。人の罪ゆえに御子が死なれたのです。罪に生きることがどれほど恐ろしいものであるかと思うのです。何よりも十字架を負ってくださった主の御心に沿わないで生きることこそ最も恐れるべきことと思います。

全てが神さまのご支配の中にあります。嵐があるのも、過ぎ去るのも、全てが主の御手の中にあります。私たちが波風にあつても揺り動かされない信仰の世界へと導くために、嵐があり、その嵐が過ぎ去っていくのです。人のためにご自分の御子を与えられた神さまは人のために全て良いこと、最善なしてくださるお方です。私たちがその神さまを信頼して、日々ぐっすりとお眠ることができる平安、信仰を日指していきたいと思えます。

子ども礼拝 (9時20分より・地下ホール)

説教 「神の言葉を信じて」
聖書 創世記12章1～9節
説教者 宮間 彰広 兄

夏季礼拝 (10時より)

司式 山下 純一 兄
聖餐司式 菊池 美穂子 副牧師

- 前奏 「いときよきみ神よ」 M.レガー
- 讚美 9番
- 十戒
- 告白の祈り
- 奉獻頌
- 使徒信条
- 牧会の祈り
- 主の祈り
- 聖書朗読 1ペトロ1章3～9節 (新約 P.428)

- 説教 「困難に向かうときに」
吉村 和雄 名誉牧師

- 讚美 312番
- 聖餐 「オルガンのための前奏曲」
(全ての調による)
L.v.ベートーヴェン
「アダージョハ長調」 W.A.モーツァルト

- 報告
- 頌栄
- 派遣の言葉
- 祝福
- 後奏 「フーガ短調」 J.S.バッハ

《 今日のお知らせ 》

- 8月27日までの夏季期間は10時からの一回礼拝です。
- 黄牧師は休暇のため、本日は不在です。
- 今日の礼拝後、ぶどうの会を第2、3シオンルームで開催します。

《 記録委員会より 》

8月中の毎週礼拝後から12時30分頃まで、記録委員会のデジタル化作業を見学できます。3階旧副牧師室でお待ちしていますので、この機会にぜひお越しください。

《 次週の礼拝 》

子ども礼拝 (午前9時20分・地下ホール)

説教 「空の星のように」
聖書 創世記15章1～6節
説教者 吉村 和雄 名誉牧師

夏季礼拝 (午前10時)

讚美歌 6番 527番
説教 「約束を信じて」
聖書 創世記15章1～15節
説教者 菊池 美穂子 副牧師